



# 小中一貫教育システム

5月17日(水)

小中学校連携協議会 開催  
中学校授業公開



最初に小学校の復習



復習をうけて中学校の内容

小中一貫教育システムの一つとして小学校、中学校の先生方による研修会が行われました。西目屋小学校からも校長先生を含めて3名の先生が出席しました。今回は中学校の授業を公開し、その後生徒指導と学習指導、教務部に分かれて情報交換と一貫教育にどのように取り組むか話し合いました。

## 乗り入れ授業の実施

中学1年生の数学の授業で行いました。授業内容は加減乗除の混じった計算でした。最初に小学校時の学級担任だった村松先生が小学校での計算方法を5分程度復習しました。次に、それを受けて中学校で習った負(マイナス)の数が混じった加減乗除の計算はどうすればよいか、中学校担当の成田(真)先生が指導しました。小中の先生が協同でする授業は毎回できるわけではありませんが、小学校の復習が重要な場面とか、小学校で実施する場合は、今習ったことが中学校でどのように発展するのか教科の専門である中学校の先生に説明してもらおうということもできると思います。

子どもにとっても、小学校の先生と一緒に学習することで質問しやすい雰囲気生まれるし、中学校の先生が説明することで教科に対する興味・関心も高まると思います。機会があれば、また実施していきます。

## 生徒指導部会からの報告内容

- ①小中合同あいさつ運動を4月に実施したが、8月と1月にも行う。
- ②中学校の中体連壮行式に小学生が見学・参加する。また、小学校が主催する全校朝会に中学生が参加するような合同全校集会のような企画も行いたい。
- ③朝の自習の時間帯は小中とも「黙動」で取り組む。また、他にも小中で共通した約束事があればよい。次回の会議までに手立てを考えておく。

## 学習指導、教務部会からの報告内容

- ①それぞれの校内研修に出席し、授業参観する機会を多くもつ。小中の校内研修の共通課題である「学び合い」について取組状況を確認し、授業改善に生かす。
- ②乗り入れ授業を数学や理科など教科を決めて行う。
- ③小学校で学習会があれば、中学生が行って勉強をアドバイスするということができる。
- ④小中合同芸術鑑賞教室は、「北の四重奏」サクソ演奏会を聴くことに決まった。

次回は、9月15日(金)に東目屋小学校を会場として行う予定です。



生徒指導部会での話し合い



全体会で各部会の報告

小野さんから直接指導



# 地域とともにある学校づくり

## 皆さんのおかげです

東目屋地区  
PTA協議会

### 東目屋小・中学校合同運動会終了

5月28日(日)小中合同運動会が東目屋中学校グラウンドで行われました。今年は中学校が創立70周年ということで、地区PTA協議会の皆さんが特別版のよさこいソーラン演舞と津軽甚句も含めて生歌、生演奏を企画してくださいました。

花嵐桜組のチームリーダー小野郁子さんに振り付けの依頼、また、歌手の高瀬まみさんと津軽三味線奏者渋谷幸平さんへの出演依頼から、打ち合わせ、舞台準備、当日の進行計画、経費などお忙しい中すべてPTA協議会で取り組んでくれました。さらに、運動会1週間前にはグラウンド側溝の泥上げ、草刈り、桜や松の枝切などしていただきました。

運動会当日は、昨年に引き続き保護者応援団を結成し、子どもたちを励まし、よさこいソーランのアンコールでは一緒に踊って盛り上げてくれました。その姿は、自分たちも一緒に運動会を楽しんでいるようにみえました。閉会式で生徒代表が感想の中で「一生記憶に残る運動会」と述べていましたが、全く同感です。

小学校PTA会長竹内洋介さん、中学校PTA笹谷哲人さんをはじめとするPTA協議会の皆さんありがとうございました。

フォークリフトを使って枝切



生歌、生演奏 迫力満点



多数の参加者があった津軽甚句



気合の入った応援団長



保護者も一緒によさこいソーラン

## 降水率80%を乗り越えて 田植え体験

6月4日(日)、ほたるの会の皆様のご支援を得て、田植え体験が行われました。前日の天気予報では降水確率が80%だったので、中止になるかもしれないと予想していた人も多かったのでは？

しかし、田植え当日雨が降ることはほとんどなく、子どもたちはどろんこになりながらも、無事に田植を終了することができました。ほたるの会の皆様、JA青年部の皆様、弘前大学の学生の方々、保護者、児童、先生方など、たくさんの人の思いが、雨を止めたのかも知れません。そういえば、先日行われた運動会でも、雨が東目屋を避けていきました。

子どもたちのために大人が力を合わせ、素晴らしい体験を提供するこの環境は、東目屋地区の宝物です。

